

児湯地域の普及活動(普及活動月報)

令和8年5月 児湯農林振興局
(児湯農業改良普及センター)

目次

- I 管内農業・農村の主な動き (P 2)
 - 1) 児湯農業改良普及事業推進協議会幹事会を開催【全域】
 - 2) 令和7年5月期子牛セリ市が開催【新富町】
 - 3) JA女性部通常総会【西米良村】
 - 4) 西米良畜産振興会通常総会【西米良村】

- II 主な普及指導活動等の取組
 - 1 地域プランに基づく普及活動 (P 3~4)
 - 1) 児湯地区農業者研修のステップアップ研修を実施
 - 2) かんしょ病害の定点調査を実施【全域】
 - 3) 畜産就農支援体制の検討会を開催【新富町】
 - 4) JAみやざき尾鈴地区本部ぶどう部会巨峰群専門部勉強会に参加【川南町、都農町】
 - 5) 碾茶(てんちゃ)生産最盛期【全域】

 - 2 地域課題一覧に関する普及活動 (P 5~6)
 - 1) 小麦の収穫【全域】
 - 2) JAみやざき児湯地区本部きゅうり定例会に参加【高鍋町】
 - 3) JAみやざき尾鈴地区本部にてオンラインセミナーを実施【川南町、都農町】
 - 4) JAみやざき尾鈴地区本部いちご部会全体会に参加【川南町、都農町】
 - 5) ピーマンの天敵活用状況の調査【新富町】
 - 6) ハウスピーマン高温対策視察【西米良村】
 - 7) JAみやざき尾鈴地区本部スイートピー専門部全体会にて研修を実施【川南町、都農町】

- III 参考 (P 7)
 - 5月の気象(宮崎气象台:西都市)

I 管内農業・農村の主な動き

1) 児湯農業改良普及事業推進協議会幹事会を開催【全域】

18日に普及センターで標記幹事会を開催しました。

当協議会は、今年度から地域懇話会と一本化するため、R7年度事業実績のほか、協議会のR8中の解散についての議案を協議しました。このほか、普及センターから今年度の普及センターの体制や活動内容についての意見交換や、農業者研修の紹介と周知について関係機関に協力をお願いしました。

議案については、今後、書面で実施する総会で審議を行う予定です。



【幹事会の様子】

2) 令和7年5月期子牛セリ市が開催【新富町】

7～8日、児湯地域家畜市場で開催されました。普及センターからは審査場においてセリ市研修会を実施し、「我が家の経営状況を把握しよう」と題して、損益計算書や貸借対照表、経営計画の作成について話をしました。セリ市では、平均価格（売却）は去勢911千円、雌806千円でした。

3) JA女性部通常総会【西米良村】

9日に令和7年度の総会が集落センターで開催されました。

令和7年度の実績として、小学校と連携した食農教育（アグリスクール）の開催や高齢者へのふれあい弁当配布などの活動報告があり、令和8年度もさらに活動を充実させていくことが決まりました。総会後は部会員による活動発表などがあり、盛況な総会となりました。



【総会の様子】

4) 西米良畜産振興会通常総会【西米良村】

14日に開催され、令和7年度の事業実績や令和8年度の事業計画などを協議し、原案通り可決されました。

飼料の高騰などで厳しい経営が続きますが、子牛品評会への積極的な出品など、良質な子牛生産に向けて、部会員が一致協力して取り組んでいくことが確認されました。



【総会の様子】

Ⅱ 主な普及指導活動等の取組

1 地域プランに基づく普及活動

1) 児湯地区農業者研修のステップアップ研修を実施

26日にアグリ・ステップアップ研修として、「施設野菜の管理のポイント」研修を実施し、12名の出席がありました。

情報コンサルティング会社の方から、令和7年産ピーマンのハウス環境、病虫害等の分析、振り返りが行われ、実際の反収や生育はどうだったかなどの受講者との意見交換が行われました。

普及センター野菜担当からは、土壌消毒のポイントや、堆肥の施用効果等について説明を行い、受講者との質疑応答を行いました。

この研修は、第八次宮崎県農業・農村振興長期計画（後期）の重点プランとして位置づけられたピーマンを中心に、約月1回のペースで開催していきます。



【研修の様子（普及センター野菜担当）】

2) かんしょ病害の定点調査を実施【全域】

西都・児湯地域では、5月から10月にかけて月1回、管内40箇所のかんしょ圃場を、農協や市町役場の担当者と一緒にかんしょ病害の発生状況を調査しています。

5月の定点調査では「サツマイモ基腐病」は確認されませんでした。が、「茎根腐細菌病」が確認されました。

入梅の時期になり、引き続き関係機関と連携し、発生状況の把握と対策の周知・徹底に取り組み、病害の抑制に向けた支援を行っていきます。



【調査の様子】

3) 畜産就農支援体制の検討会を開催【新富町】

14日にJAみやざき児湯地区本部上新田支店で、畜産の新規就農支援体制について検討会を行いました。

今後も、管内の飼育頭数の維持に向けて、就農希望者の確保や育成、就農に向けた支援等について関係機関と協議を継続していきます。



【畜産就農支援体制検討会の様子】

4) JAみやざき尾鈴地区本部ぶどう部会巨峰群専門部勉強会に参加【川南町、都農町】

8日にJAみやざき尾鈴地区本部ぶどう部会巨峰群専門部の勉強会で「着色不良の原因と対策」について講習を行いました。参加者からは、気温との関係性や対策資材に関する質問が多く上げられ、参加者の着色不良対策に関する知識が深まりました。

着色不良に関しては、今後対策資材の展示ほを設置し、生産者に情報共有を行うなど、引き続き支援を行ってまいります。



【勉強会の様子】

5) 碾茶(てんちゃ)生産最盛期【全域】

管内2箇所の茶工場では、5月中旬から抹茶の原料となる碾茶の生産が最盛期を迎えています。各工場では、被覆管理された茶園で摘まれた茶葉が順次運ばれてきており、徹底した製造管理のもとで、碾茶へと加工されています。普及センターでは、今後の高品質生産につながるため、肥料試験展示ほの設置等を通じて、生産者支援を行っていきます。

2 地域課題一覧に関する普及活動

1) 小麦の収穫【全域】

児湯地区全体で5月の連休明けより、小麦の収穫が行われました。今年は、出穂期に雨が降ることなく、しっかりと防除していただいたこともあり、赤カビ病が見られることなく収穫が出来ました。来年産も高品質な小麦生産への支援を行っていきます。

2) JAみやざき児湯地区本部きゅうり定例会に参加【高鍋町】

14日にJAみやざき児湯地区本部きゅうり定例会が開催され、生産者10名、JA指導員、普及センターが参加し、Dプロの取り組みについて意見交換を行いました。意見交換では、きゅうりの増収に向けてデータの取り方の見直しが必要等の意見が出されました。

今後もDプロの取組が生産者の栽培管理に活かされるよう支援していきます。

3) JAみやざき尾鈴地区本部にてオンラインセミナーを実施【川南町、都農町】

12日にJAみやざき尾鈴地区本部にて、トマト類のオンラインセミナーを実施し、トマト類生産者20名以上が参加しました。今回の内容は、次作に向けた重要なプロセスである、「作の片付け」から「定植後の管理」等でしたが、参加した生産者からは、定植後のかん水やチップバーン対策について等の質問が上げられ、参加者の知識が深まりました。

今後もトマト類生産者を支援していきます。



【セミナーの様子】

4) JAみやざき尾鈴地区本部いちご部会全体会に参加【川南町、都農町】

22日にいちご部会全体会が開催され、20名以上の部会員が参加しました。普及センターからは「育苗管理と炭そ病発生状況」の報告を行い、総合農業試験場の黒木修一センター長が「炭そ病をはじめとする病害虫対策」を講習しました。参加者からは苗場の消毒や薬剤選択に関する質問が相次ぎ、防除への意識が高まりました。

今後もいちご部会を支援していきます。



【全体会の様子】

5) ピーマンの天敵活用状況の調査【新富町】

15日に新富町においてピーマンほ場での天敵活用状況を確認しました。

ピーマンにおいては、スワルスキーカブリダニやタバコカスミカメの活用により、アザミウマ類の密度低減効果が得られてきていますが、それに伴い化学殺虫剤の使用回数が減ったことで、近年アブラムシ類やコナカイガラムシ類の被害が顕在化してきています。

これらの害虫に対する新たな天敵の活用が期待されているため、今作では新たな天敵を導入された生産者圃場を定期的に巡回し、バンカーの維持や放飼タイミング等の支援を行っています。

ワタアブラムシ対策として、コレマンアブラバチを年内からバンカーを準備して利用した一部の生産者ほ場では、ワタアブラムシの発生を抑え、対ワタアブラムシの農薬散布回数が低減されるなど一定の効果が見られています。

引き続き、来作に向けて現地ほ場での天敵活用支援を行います。また、普及センター内でも天敵、バンカー植物等の試験栽培を継続し、発生状況の情報提供につなげていきます。



【バンカー植物(ソルゴー)の様子】

屋外でソルゴーを周年栽培をしていると、代替餌(ムギクビレアブラムシ)の発生～各種土着天敵の発生が観察できます。

6) ハウスピーマン高温対策視察【西米良村】

18日にカラーピーマンの高温対策として、外気導入について勉強するため、西米良のカラーピーマン部会と西都市のピーマン部会が合同で、小林市のハウスピーマンを視察しました。

小林市では外気導入専用の機械の他、加温機を活用した手法等を実証しており、参加した生産者と小林の生産者で活発な意見交換が行われました。



【視察の様子】

7) JAみやざき尾鈴地区本部スイートピー専門部全体会にて研修を実施【川南町、都農町】

1日にJAみやざき尾鈴地区本部選果場において、同JAスイートピー専門部の全体会が開催され、その中で「スイートピーの生理障害ならびに立ち枯れ性病害の対策について」をテーマとして研修を実施しました。スイートピー栽培の連作に伴い、特に土壌中のリン酸過剰による障害が多発してきたため、部会員に対し対策の周知を図りました。6月以降8年度産の準備が行われるので、継続的に支援を行っていききたいと思います。

リン酸過剰症



【研修会資料】

Ⅲ 参考

5月の気象(宮崎气象台:西都市)

	平均気温(°C)			降水量(mm)			日照時間(hr)		
	本年	前年	平年	本年	前年	平年	本年	前年	平年
上旬	18.2	18.7	19.0	21.5	115.5	72.9	63.2	73.0	59.2
中旬	20.5	20.4	19.8	33.0	70.0	87.5	95.6	42.9	58.6
下旬	23.1	20.5	20.7	84.0	182.0	76.7	53.5	33.7	59.9
月	20.7	19.9	19.9	138.5	367.5	237.0	212.3	149.6	177.7

農林水産業者、県民の皆さまの「知りたい! 伝えたい! 相談したい!」にお応えします!



宮崎県 農林水産業ナビ

ひなたMAFiN

Miyazaki Agriculture Forestry Fisheries Navigation

MAFiN

農林水産業に関する

- 多様な情報をホームページでわかりやすく提供!
- タイムリーな情報をSNSなどを活用して発信!
- 皆さまの思いや意見を集約!



ひなたMAFiN

検索

メルマガ登録はこちら